

02九ハ協発第9号
令和2年10月9日

関係各位

九州ハンドボール協会
会長 加納洋二郎

「第72回 日本ハンドボール選手権大会 第6回 九州ブロック予選」
開催について（お知らせ）

仲秋の候 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より、本協会の事業につきましては、格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、新型コロナウイルスの感染拡大下、九州各県でも感染が沈静化しない状況で、
終息が見通せない日々が続いています。

しかし、ウイルスの感染及びそれに伴う様々な対応策や予防策が講じられ、少しずつ
社会生活が戻る明るい兆しの中、スポーツ界でも感染防止対策が施された中で大会が
開催されるようになってきました。九州内でもJHL（日本リーグ）が各地で開催され、
感染防止ガイドラインに沿った試合が展開されています。

今大会の開催を見送り判断後、当初はJHLとの共催も検討しましたが、各開催地が
レベル1のリモートマッチを希望されていることから、PCR検査を受けて会場入り
する**JHLチームと同会場での試合は、感染予防対策上、回避すべきと判断**しました。

つきましては、その後、関係機関と熟議を重ね、一般社団法人「サニックススポーツ
振興財団」のご協力・ご支援も賜り、今年度に限った特別措置として、**別添「実施要項
（最終版）」の通り、新日程・新会場で開催**することにいたします。

当初計画からの見送り、改訂要項の発出後に期日や会場の再変更など、関係者の皆様に
急な変更対応を継続して求めますこととお詫び申し上げるとともに、ブロック代表の
決定を抽選でなく、選手の皆様に何とか試合ができる環境を整えるためのものにご理解
いただきますようお願い申し上げます。

現在でもウイルス感染に関しては、予断を許さない状況下、諸制限下での開催となり
ますので、参加される関係者の皆様が、感染予防対策に留意され、万全の体調で臨まれ
ますようお願い申し上げます。